

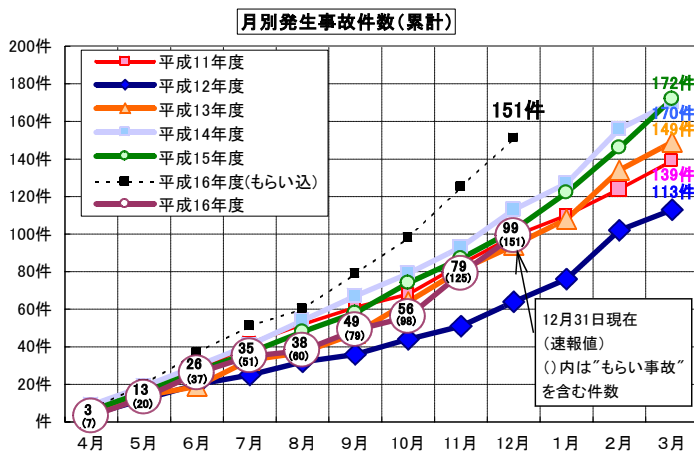
道路維持作業で死亡事故が発生！！

道路上の鳥の死骸を回収しようとして一般車にはねられた

1月12日、道路維持作業において、鳥の死骸処理をしようとしてした作業員（65才男性）が、対向車線を走行して来た一般車（大型トラック）にはねられ、頭を強く打って死亡する事故が発生しました。作業員は、別の作業員らが舗装の穴埋め作業を準備している間に、道路センターライン付近にあった鳥の死骸を回収しようとして車道上に出ていました。

事故の原因は、一般車運転手の前方不注意及び運転操作ミスによるものと考えられます。しかし、作業前の打合せでは、舗装の穴埋め作業の後に鳥の死骸を処理する事を指示していたにもかかわらず、当該作業員が勝手に、単独で作業を先行しようとしたもので、作業員の不安全行為とともに現道作業の危険に対する油断・軽視・教育不足が見受けられます。

工事事故の発生状況 過去最悪の恐れあり！



平成16年度の12月末現在で、近畿地方整備局内の直轄請負工事における事故発生件数は、99件（速報値）発生しております。もらい事故を併せると151件（速報値）となっており、過去最悪であった昨年度（平成15年度）の172件を大幅に上回る恐れがあります。例年、年度末に向けては、事故が多発する傾向にありますので、各事務所におかれましては、事故防止対策の強化・徹底の取り組みをよろしく願います。

事故が発生したら、まず報告！！

最近、請負業者が第三者との示談終了を待って報告を行おうとしていたことや、請負業者の内部で事故の状況確認が終わった後で報告を行おうとしていたこと等、事故後の速やかな報告がなかったため、第三者の指摘で発注者が認識した事故が多数見られます。

近畿地方整備局管内 直轄請負工事において事故が発生した場合は、「土木工事共通仕様書(案)1-1-35(事故報告書)」により、『事故報告』が義務づけられています。これは、発注者が災害発生状況を把握するほか、請負業者自らが発生原因等を把握し、同種災害の再発を防止する観点からも重要なものであり、これを怠った場合は契約上の違反行為として見なされることもあります。

土木工事共通仕様書(案) 1-1-35(事故報告書)
請負者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員が指示する様式(工事事故報告書)で指示する期日までに、提出しなければならない。

労働災害の発生を隠蔽するため故意に『労働者死傷病報告』を提出しない、または、事実と異なる虚偽の内容を記載して提出する「労災かくし」は、労働安全衛生法に違反する行為となり、「労災かくし」が発覚した場合には、労働基準監督署より厳しい処罰を受けることがあります。

(係る法令)
労働安全衛生法100条(報告等)
労働安全衛生規則97条(死傷病報告)

万が一、工事等で事故もしくは第三者とのトラブル等が発生した場合には、事象が事故として判断できない場合や、事故について詳細な状況が不明であったり、事実確認等が済んでいなくても、監督職員へ直ちに一報を入れるよう指導して下さい。また、各現場においては、事故が発生した場合には、下請から元請への連絡体制が確かなものとなるように教育・指導を徹底して下さい。

12月の事故速報

(平成16年12月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
12月1日 5:20	滋賀県	道路整備工事において、片側交互通行規制中、一般車が交通誘導員の誘導合図に従わず規制内に入し、規制車に追突した。 〔物損：規制車 1台 損傷〕
12月3日 9:30	福井県	道路改良工事において、農業用ハイビームの試験をバックホウで行っていたところ、農業用ハイビームを破損させた。 〔物損：農業用ハイビーム 破損〕
12月5日 1:00	大阪府	橋脚補強工事において、係留させていた台船が、強風により流され、流された際に鉄橋橋桁等を損傷させた。 〔物損：鉄橋橋桁等 損傷〕
12月5日 2:00	兵庫県	海岸対策工事において、設置していた汚濁防止フェンスが波浪のため、海上に流された。 〔影響：汚濁防止フェンス 流出〕
12月5日 6:15	兵庫県	樋門修繕工事において、ゲートを取り外し、大型土嚢を設置していたところ、降雨により河川の水位が上昇し、土嚢を超え支川へ逆流したため、周辺77haが冠水した。 〔影響：一般家屋5戸 床下浸水〕
12月5日 15:30	滋賀県	高架橋上部工事において、設置していたフェンスが、強風により車道側に倒れ、通行中の一般車に接触した。 〔物損：一般車1台 ホンネット 損傷〕
12月6日 12:00	和歌山県	樹木剪定作業において、隣接する駐車場の一般車に、フルシートを被せて作業を行い、作業終了後フルシートを撤去する際、一般車に傷が付いた。 〔物損：一般車2台 擦り傷〕
12月7日 11:00	奈良県	道路維持作業において、ラフタークレーンで資材をトラックに積込中、高圧送電線にブームを接触させた。 〔物損：高圧送電線 損傷〕
12月8日 10:30	和歌山県	歩道設置工事において、2tダンプトラックが現場事務所へ右折で進入するため停止していたところ、後続の一般車が追突した。 〔運転手：むち打ち等 全治不明〕
12月9日 14:30	京都府	道路維持作業において、クレーンの操作レバーにロープを掛けたまま操作中、ロープが他のレバーに引っ掛かったことにより、ブームが違う方向に動き出し、エック車の運転席後方に接触した。 〔物損：エック車(貸与車)後部ガラス 損傷〕
12月10日 2:00	兵庫県	橋梁点検調査業務において、橋梁点検車(貸与車)のブームが樹木に接触した際、歩廊積載荷重の警報装置の配線を切断させた。 〔物損：警報装置の配線 切断〕
12月11日 23:00	大阪府	測量設計業務において、バックホウでCBR試験用の路床土を採取中、埋設されていた配水管を破損させた。 〔物損：配水管 破損〕
12月13日 13:50	兵庫県	歩道設置工事において、片側交互通行規制中、規制により停車中の一般車に、後続の一般車が追突した。 〔物損：一般車 後部 損傷〕

発生日時	発生場所	事故の状況
12月13日 14:40	兵庫県	高架橋上部工事において、ブームを上げた状態で走行してきたエック車(一般車)が、高さ制限門柱に衝突した。 〔物損：高さ制限門柱 倒壊〕
12月14日 11:20	和歌山県	電線共同溝工事において、作業員がスコップで人力掘削中、水道管を破損させた。 〔物損：水道管 破損〕
12月15日 2:00	奈良県	舗装修繕工事において、片側交互通行規制中、走行してきた一般車が規制車に接触し、そのまま逃走した。 〔物損：規制車 一部損傷〕
12月15日 17:10	和歌山県	根固工事において、安全巡回員が作業車で堤防天端道路を移動中、通行していた一般者にサイドミラーを接触させた。 〔第三者：負傷の程度 不明〕
12月17日 21:45	大阪府	舗装修繕工事において、交通誘導員が車道路肩に出たため、急停止した原付バイクに、後続の原付バイクが追突した。 〔第三者：打撲 全治1日〕
12月18日 8:50	兵庫県	道路改良工事において、土砂運搬のため10tダンプトラックで移動中、交差点で一時停止を怠った一般車と接触した。 〔物損：不明〕
12月18日 13:45	大阪府	道路改良工事において、第三者が自転車で走行中、工事による規制箇所付近で転倒し、停車中のバスに接触して負傷した。 〔第三者：右手親指 負傷〕
12月19日 1:30	大阪府	橋梁補修工事において、第三者の事故により、停止していた一般車に、後続の一般車が追突した。 〔物損：一般車 バンパー 損傷〕
12月21日 9:30	京都府	河川維持作業において、バックホウで掘削中、埋設されていた監視カメラ用ケーブルを切断させた。 〔物損：監視カメラ用ケーブル 切断〕
12月22日 23:45	兵庫県	道路維持作業において、事故復旧のため追越車線を規制中、走行してきた一般車が、保安施設に衝突した。 〔物損：ジャンボセフティーコーン 破損〕
12月23日 8:30	大阪府	道路改良工事において、第三者が歩行中、設置していたセフティーコーンにつまずき、転倒した。 〔第三者：鼻血 足 捻挫等〕
12月23日 昼頃	大阪府	舗装修繕工事において、第三者が自転車で走行中、車道から歩道へ進入しようとした際、歩車道境界ブロックの段差(5cm)で転倒した。 〔第三者：右顎 打撲等〕
12月24日 15:15	大阪府	道路改良工事において、32tダンプトラックが工事用道路を走行中、路肩から高さ12mの法面を転落した。 〔運転手：びまん性脳障害等 全治不明〕